

文章表現法 ②

2020年9月14日(月) 増田 泉

今回は原稿用紙の使い方の確認をしました。既知の内容のはずなのに、確認してみると自分が見落としていたり勘違いしていたりする書き方があることに気付くものです。課題Aから順に振り返ります。

課題A	<p>③ 「っ」は「次の行の先頭を書く」が正解です。 「っ」も1マス使って書くので、行の終わりでも「すっ」と、1マスにまとめて書くことはしません。 ただし、行の最後のマスに「す」を書いて句読点やかぎかっこも書くときは、「す。」 「す。」 と、最後の1マスに全部入れるので、注意しましょう。</p> <p>④ 縦書きの原稿用紙の場合、「右上」に句点を書くのが正解です。資料として提示したプリントに間違いがありました。「右上」です。</p>
課題C	<p>自分が書いている平仮名の間違いに気付いた人がたくさんいました。文字を意識するきっかけにしてほしいので、「小学生みたいだ」と思わず、平仮名の練習をすることを強く勧めます。</p>
課題D	<p>感想を紹介します。</p> <p>① 今回の授業で平仮名の正しい書き方の中に平仮名を漢字に記しているものがあったので、カタカナもそのようなものがあるのか気になって調べたところ、カタカナにもあった。「イ」は漢字の「い」の「イ」の一部をとって、カタカナも漢字からきていることが分かった。仮名の書き方においても、いつも何も思わずに書いていたけど、将来役に立つように勉強していきたい。</p> <p>② 私は、自分の曖昧な理解と、本で見た等の記憶から文章を作成していた。小学生の頃からよく学んできたはずの文章の書き方だが、忘れていたり、知らなかったり、曖昧なまま勘違いしたりしていたことなどが多くあり、とても驚いた。</p> <p>③ 今回の授業で私が一番興味をもった事柄は、文字の歴史だ。平仮名の元となる漢字を見て、益々興味が湧いてきた。さらに、実は見えない線につながっている平仮名を見たとき、たしかに書道でひらがなを書くときそう意識した覚えがあるなど昔を思い出し、たくさんの物事には歴史があり今につながっていることを改めて実感でき、楽しかった。</p> <p>④ 編入や就職、それだけでなく教養として、文章表現法をよく学び論理的に書く技術を養いたいと感じた。今まで、作文を書くときや小論文を書くときには、書き方が合っているのか曖昧で不安だと、わざと文字数を増やして改行するところをずらしたり、その部分を書かなくて済むようにしてしまったりしていたことがあったが、今回原稿用紙の使い方を学んだので、自分の書きたいことをしっかり読み手に伝えられるようにしていきたいと思った。</p>

コメントの追加 [泉1]: テーマは毎回、このように示します。
自分が何を学ぶのか、必ず確認しましょう。

コメントの追加 [泉2]: 感想(課題D)に文字についての感想が大変多く書かれました。

① 「おれをよぶならまわす」のたった10文字なのに半分以上の平仮名が正しく書けていなかった。文章は約70%が仮名文字なので、正しい綺麗な平仮名を書けるようになりたい。正しく美しく書く大切さを改めて感じた。

② 実際に自分で文字を書いて見本と正しい書き方のポイントを見比べると、思っている以上に、崩れた文字で書いてしまっていた。

③ 文字には歴史がある。ついつい崩れた文字で書いてしまいがちだが、1文字1文字を大切に書いていきたい。

さあ、では本日の内容に入ります。次の頁です。教科書も準備しましょう。

I 論理的文章と文学的文章は違う ※まず次の表を読みましょう。

論理的文章と文学的文章は、区別します。

1 論理的文章と文学的文章の違い 比較すると違いに気づきます。読み方や書き方も違います。

	() 的文章	() 的文章
目的	正確な情報の伝達	他の人生に学ぶ 楽しむために読む
形式・構成	論理的な形式 「はじめ・なか・まとめ・むすび」など	自由 小説・物語では「はじめ・なか・おわり」
順序	論理的順序	時間的順序
言葉	論理の言葉（定義が厳格）	詩歌の言葉（イメージが大切）
文体	構成・段落・キーワードを重視して書く。 主述が明確に記述される。	語り・会話・描写で書かれる。 主語などの省略が多い。 比喩・倒置などの技法が多用される。
読み方	正確に読む。	楽しく豊かに読む。
書き方	だれもが書ける必要がある。	書きたい人が自由に書けばよい。

練習 1 () に「論理」か「文学」を入れましょう。

※教科書が届いたら 14 頁の 1 を読みましょう。

練習 2 論理的文章には A、文学的文章には B を書きましょう。

① 末梢関節に硬直が始まりかけているから死後 12 時間から 13 時間というところだ。 よく見ると、首に索条痕 <small>さくじょうこん</small> の他に吉川線 <small>よしかわせん</small> 。いくつもの線が交錯しているのは苦しみの現われだ。これは首を絞められた際、抵抗してひっかいた傷に間違いない。他殺の線が濃厚だ。事件当日午後 4 時に大学を出たという目撃情報によれば、被害者が、死亡推定時刻にここにいるのは不可能だ。とすれば誰が運んだ？	
② 死の直後、生物の弛緩した筋肉が一定時間後に硬く短縮し、関節の他動的屈曲が困難になる現象を「死後硬直」という。硬直の進み方は死体が置かれた環境や温度の影響を受けて変化するが、内臓、顎や首から硬直が始まる。肩関節、肘関節、手関節及び股関節、膝関節、足関節といった大関節に続き、手足の末梢関節などに硬直が及び全身が硬直するのは死後 12 時間ほどである。	

コメントの追加 [泉3]: 特に大学生は必ず書けるようにする必要があります。分かりやすく伝えることのできる文章、論理的に筋の通る文章を書く力が求められます。

コメントの追加 [泉4]: この文章のような台詞が刑事ドラマではかなり多く見受けられます。大変専門的に聞こえますが、専門用語らしきものがたくさんありますが、実は文学的文章の場合、この専門用語がなくても話は通じます。文学的文章の専門用語を消して読んでみるとおもしろいです。

II 論理の言葉と文学の言葉を区別する

論理的文章と文学的文章では、使う言葉が違います。まず、文学の言葉を確認しましょう。

※教科書 14 頁の 2 を読みましょう。

与謝野晶子の名前を久しぶりに聞いたという人もいたのではないのでしょうか。一般的な知識として歌人の名前を挙げることができるというのも大事です。課題 A は、調べて知ること、短く説明することを体験してほしいという意味で課します。

北川冬彦の名前は初めて聞いたという人がいたのではないのでしょうか。今回教科書で紹介しているのは一行だけの詩です。北川冬彦の一行詩では他に次の詩があります。

ラッシュアワー	北川冬彦
改札口で指が切符といっしょに切られた	

また、みずかみかずよの一行詩もインパクトの強い詩です。

ねぎぼうず	みずかみ	かずよ
地底から打ち上げられたロケット		

コメントの追加 [泉5]: 課題 A

与謝野晶子と同時代の歌人の中から 3 人を取り上げ、それぞれ 50 字以内で説明しましょう。

コメントの追加 [泉6]: 課題 B

教科書とこれら 2 つの 1 行詩のうちから 1 つを選び、自分が詩から受けるイメージについて 100 字程度で説明しましょう。

Ⅲ 言葉の名づけ ※教科書が届いたら 15 頁を読みましよう。

論理的思考は「名づけ」から始まります

言葉の使い方一つに、書き手の意図が反映されます。論理的文章では、言葉の「定義」が重要です。書き手の判断を言葉の「名づけ」から判断することもできます。

次の四角の中のアとイで示した文は、どちらも同じことを表しているのに用いている言葉が違うために、全く別の印象をもちます。やってみましよう。

- | | |
|---|--------------------------------|
| ① | ア 浩一はギターに熱中している。毎日練習している。 |
| | イ 浩一はギターに夢中になっている。暇さえあれば弾いている。 |
| ② | ア 夏子は落ち着きがなく、公園ではいつも走り回っている。 |
| | イ 夏子は活発で、公園ではいつも走り回っている。 |

比較すると分かります。どちらも同じことを表しているのに違う印象ではないのでしょうか。新聞記事を読んでも同じことが言えます。同じ内容なのに、

- | | |
|---|-------------------------|
| ③ | ア 惜敗！ 9 回裏 3 者連続の好打及ばず。 |
| | イ 惨敗！ 9 回裏に好打となるが续かず。 |

用いる言葉の使い方によってかなり変わってきます。筆者の判断が反映されているのが分かりますね。論理的文章で自分の意見が入れて書かないつもりでも、実は、事象をどの言葉で表現するかで書き手の意図が明確に分かります。

コメントの追加 [泉7]: 課題 C

①②③のうち、1 つを選び、アとイから受ける印象の違いを説明しましょう。(50 字以内)

※次は具体と抽象についてです。

IV 具体と抽象

「具体的に」「抽象的に」と言われて分かるようにしましょう。

1 具体とは何か 文章には詳しくを表す言葉があります。

- 1 私は、日曜日、デパートで文房具を買った。
- 2 私は、日曜日、スーパーで筆記用具を買った。
- 3 私は、日曜日、スーパーで鉛筆を買った。

1と2を比べると、「文具」と「筆記用具」という言葉が違います。「文房具」だけでは、「ノート」なのか「ファイル」なのか「ペン」なのか分かりませんが、「筆記用具」ならば、「何か書くための道具」というように、様子が分かる言葉になります。このとき、『文房具』より『筆記用具』の方が具体的である」と言います。

練習3 次の2つの言葉のうち、具体的な言葉の方を（ ）に書きましょう。

- ① ブラウス 洋服 ()
- ② 乗り物 電車 ()
- ③ 野球 スポーツ ()

2 抽象とは何か 文章にはまとまりを表す言葉があります。

- 1 私は、日曜日、動物園でカンガルーを見た。
- 2 私は、日曜日、動物園で有袋類を見た。
- 3 私は、日曜日、動物園で動物を見た。

1と2を比べると、「カンガルー」と「有袋類」という言葉が違います。「カンガルー」は、有袋類の中の何かまで分かる言葉なのに対して、「有袋類」は大きなまとまりを表す言葉になります。このとき『カンガルー』より『有袋類』の方が抽象的である」と言います。3の「動物」は、さらに大きなまとまりを表す言葉です。

練習4 例のように、①②の言葉を使って、右にいくほど抽象的になるように言葉を並べましょう。提示された言葉は（ ）のどこに使ってもよいものとします。

例) ケーキ (ショートケーキ → ケーキ → 洋菓子 → 食品)

- ① ライオン (→ → →)
- ② 電化製品 (→ → →)

今日はここまでとします。また来週!

コメントの追加 [泉8]: 課題 D

コメントの追加 [泉9]: 課題 E

本日の学習のまとめと感想を書きましょう。